

民主戸田

No.1896
2025年7月20日
発行
日本共産党
戸田委員会
048-443-8332



市議団ホームページ
QRコード
※市議団HPは現在
更新準備中です

「通年議会制」等を視察

議会改革特別委員会



議会改革特別委員会は、現在、さらなる議会改革に向けて、①「通年議会制」と②「予算決算常任委員会」を戸田市議会に導入すべきか検討を進めるため、7月1、2日、新潟県柏崎市議会と石川県白山市議会を視察しました。

戸田市の議会運営は「3月、6月、9月、12月」で議会が開催され、開催されていない期間は「閉会中」となっています。これを「通年議会制」にすると、同様に「3月、6月、9月、12月」の議会は開催しますが、「閉会中」という期間をなくすことで、議長が一年間

いつでも議会が開ける（招集）ようになります（今は、議会の招集は市長が行うことになっています）。「通年議会制」導入によって、議長に議会招集の権限が付されることで、災害発生時や緊急に必要な補正予算や議案がある場合でも、即座に議会を開き、審議することが可能となります。視察先の柏崎市議会、白山市議会とも「通年議会制」を導入し、大きなデメリットはなく、各議員の意識が変化し議会活動が活性化しているのとこのことです。

委員会内での視察検証では、戸田市議会は、常任委員会で年間活動テーマを決め月一で委員会も開催しており議会活動は活性化している。今の戸田市議会の中で「通年議

会制」を導入しないと出来ないことはなにか、明確にして議論を進めてほしい。議長に議会招集の権限が付されることは2元代表制にとつて良い等、様々な意見が出されました。

戸田市議会は、現在、予算・決算審査を4常任委員会に付託案件を分割し審査をしています。視察先の「予算決算常任委員会」では、「予算決算常任委員会」に一度すべての案件を付託し、分科会と称した各委員会に改めて分割付託し審査をおこなっています。委員会内での視察検証では、実施的に今の戸田市議会での分割審査と変わりなく導入するメリットがあるのか。視察先の議会日程では、分科会（委員会）を1日に1分科会しか開催しておらず、その分科会（委員会）に所属していない議員が傍聴できるのが大変良い。戸田市議会に導入するとなると執

行部との調整が必要等の意見が出され、引き続き議論をしていくことになりました。

「通年議会制」と「予算決算常任委員会」の導入については、地方自治法の改正や議会改革が全国の市議会で行われているようになってから、何度も視察をおこない議論してきたテーマですが、現在導入には至っていません。しかし今年1月の

市議選で新たな議員も加わったことも含め、様々な角度からの検証をおこない、慎重な議論を経て結論を出していきたいと思っています。
（議会改革特別委員会委員・本田哲）

蕨・戸田衛生センターで発生した火災について

（7月14日 17時31分現在情報）

- 発生日時 7月12日（土）正午ころ
- 場所 粗大ごみ処理施設
地下1階ベルトコンベヤー付近と思われる。
- 鎮火 7月13日（日）午前11時ころ
- ごみの回収 14日（月）から16日（水）までの期間停止
17日（木）以降は、現時点で未定
- 対象ごみ すべてのごみ
ただし、12日までに受付及びLINE申請による受付予約があった粗大ごみについては、回収する。
- その他 7月14日（月）9時より、戸田市消防及び警察により現場確認を実施。事件性は認められなかったが詳細は不明。

※新たな情報の更新については、蕨戸田衛生センターや戸田市ホームページ等でご確認ください。

水災害対策は、喫緊の課題

県南治水大会が開かれる

2025年度県南治水大会が、7月9日に川口

する場です。

大会が、7月9日に川口駅前市民ホール・フレンディアで開かれました。本大会は毎年、県南七市（川口、蕨、さいたま、草加、上尾、桶川、戸田）が集まり、県議と国会議員と共に、水災害から「市民の命と財産を守る」とを最優先とし、課題解決のための要望を確認

埼玉県南七市は、荒川流域と中川・綾瀬川流域に位置する首都東京に隣接した人口密集地です。これまでの治水対策によつて安全度は向上し、被害の軽減が図られてきましたが、近年における気候変動によつて豪雨災害の激甚化・頻発化で毎年、各地において水害が

発生している状況です。水害を未然に防止すること、流域全体の関係者が協議し「流域治水」の推進を着実に進める事が重要です。また市民の豊かさへの志向が高まり、潤いのある水辺環境の形成を図る河川事業への要望は、多様化しています。

こうした状況等を踏まえて、県南七市では、流域治水プロジェクトに基づき、水路等の浚渫や開発に伴う雨水流抑制対策の指導・促進、下水道

整備等を加速化し、リスクが高い区域における立地適正化や開発許可の厳格化を図り、被害の軽減や早期復旧・復興のため、市民への出前講座や防災教育を実施していきます。当地域の都市河川対策を促進し、273万住民の願いと県南七市治水大会の総意に基づき、治水事業の促進、良好な水辺環境の形成、また大規模水害に際しては被災地の早期復旧を図る緊急災害対策派遣隊など、流域

事務所等による支援強化を。また国会及び政府や関係機関に対し、要望事項（21項目）を決議しました。

（市議会議員・むとう葉子）

被爆80年 核兵器のない、戦争もない平和な世界へ 2025年国民平和大行進

実施日：7月21日（月・祝）

集合場所：戸田市役所平和像前

集合時間：午後6時

【パレードコース】

戸田市役所西側出入口を左折→市役所交差点右折→上戸田五丁目交差点左折→五差路から電話局どおりへ→本町一丁目（西）交差点左折→市役所通りを通り市役所まで

とだみらい会議

8月17日開催 参加者募集中！！

戸田市議会は、市内小中学校の子どもたちへの主権者教育の一環として、市議会を身近に感じてもらうため「とだみらい会議」を今年も実施します。市内小中学校のみなさん、ぜひ、ご参加ください。

議員ってどんな仕事？
議員って何？
夏休み企画！議会を冒険！！
25
読んで、見て、タメになる「市民のためにはたらく市議会」へようこそ！！

議会を知っ！to！スペシャルツアー

（日時）8/17（日）13:00開催 戸田市議会 本会議場

ツアー内容	議会フロア見学ツアー	議員への質問コーナー
	議会クイズ	議員からの質問

とだみらい会議2025「議会を知っ！to！スペシャルツアー」

【お申し込み】 締切日 8/13（水）
対象 戸田市内在住の小・中学生
お申し込みはQRコードのフォームから、「氏名」「学校名」「学年」「電話番号」「メールアドレス」を記入して、8月13日（水）までに応募してください。

【お問い合わせ】
戸田市議会事務局 戸田市役所6階
（〒335-8568 戸田市2戸田1-18-1）
048-441-1800（内線524）
gika@nuj@city.toda.saitama.jp

お困りごとなど何でもご相談ください



はない
花井 あきこ

048-443-8332
（日本共産党戸田事務所）



ようこ
むとう 葉子

048-443-8332
（日本共産党蕨戸田事務所）



ほんだ てつ
本田 哲

090-3535-9643

生活相談コーナー